



ひろみっこ

令和3年11月1日
富士市立広見小学校
学校だより 11月号

小中一貫教育目標 「一生懸命 がんばる」
重点目標 「ともに学ぼう 挑戦しよう」

11月・12月の生活目標 「言葉づかいに気をつけよう。」

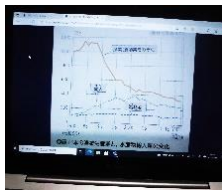
校長 石原 克己

朝夕冷え込み、日中の陽射しも弱まってきました。冬が近いことが感じられ、真夏日が各地で観測された10月中旬の頃を懐かしく思います。今年、11月7日(日)が、二十四節季の一つである立冬に当たります。立冬を過ぎると、初霜が降りるなどして冬の佇まいへと変わり、暦の上では立春の前日(節分の日)までが冬ということになります。

そのような折、11月2日(火)に5年生は「みどりの学校」が、11月16日(火)・17日(水)に6年生は「修学旅行」があります。子どもたちは、それぞれ、「みんなで協力 心をつな GO! 深まる絆」、「ONE MEMORY 未来への旅」というスローガンの達成に向けて準備を進めてきました。新型コロナウイルス感染対策をしながらも、一人一人が達成感を感じ、思い出深い活動になることを期待しています。また、学習面においても、学習指導要領が示す「主体的・対話的で 深い学び」が更に充実する11月にしたいと考えております。今月も引き続き、お力添えをお願いいたします。

◇ GIGA タブレットの授業における活用の紹介 ◇

○5年生 社会科「水産業のさかんな地域」

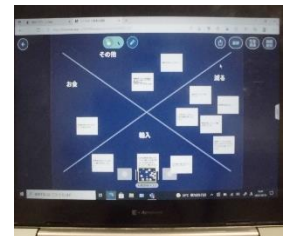


漁業生産量の減少、輸入量の増加、安定した養殖業を関連付け、これまでの学習を生かしながら多角的に考えて、日本の水産業が抱えている課題に迫る学習です。

まず、資料「日本の漁業生産量と水産物輸入量の変化」のグラフが教師から配信されました。

次に、子どもたちは、ロイロノートを利用して、グラフから読み取れることや分かったこと、気付いたことを打ち込んでいきます。

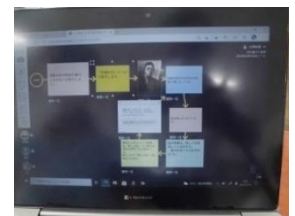
そして、グループになって、各々が考えを伝え合いながら、自分の意見を班長に提出します。その後、シンキングツールを使って意見を分類します。このグループは、Xチャートを利用して、「減る」「お金」「増える」「その他」に分類して考えを共有し、学習を深めていました。



○6年生 音楽科「詩と音楽の関わりを味わおう」

曲想と歌詞の内容、旋律の特徴、強弱、音の重なり、変化との関わりを理解を深める学習です。

滝廉太郎が作曲した「花」「箱根八里」「荒城の月」の画像や演奏を YouTube などから教師が選び、ロイロノートの資料箱に保存しておきます。子どもたちは、その中から、各自でそれぞれの画像や演奏を引き出して視聴し、曲想と提示された観点の関わりで感じたことや思ったこと、味わったことを観点別にシートに書き込んでいきます。俯瞰して画面を眺めると、子どもが理解したその曲のよさや工夫、曲想と観点との関わりが見て取れます。



◇ お知らせ ◇

地区民生委員児童委員協議会の木村会長様が、本校 PTA に対して寄付してくださったお金で、南校舎南側の学校園の周りに防草シートを張らせていただきました。

また、屋上の防水工事の関係で引っ越しすることになったミルク(うさぎ)の新小屋を覆う屋根も設置することができました。ありがとうございました。

